



その場を使っている人がいて
はじめて、「場所」にみえる

具体的な機能が
ない空間
いま必要な、
都市機能

稼働率100%の広場？!

公共空間活用ミーティング

まちなか広場の つかい方づくり方

講師 広場ニスト / ひと・ネットワーククリエイター
山下 裕子氏

開催日時

15:00-17:00

※15分前受付開始

定員 50名程度 参加無料(要申込)

会場 なはんプラザ1階COMZホール

主催 花巻市商工労政課 TEL:0198-41-3534



※詳細は裏面をご覧ください

2024 **11.30** [Sat]

「場づくり、ヒトをつなぐネットワークづくり」のヒントを公共空間活用の実践者からお話いただきます。

講師プロフィール

ひと・ネットワーククリエイター／広場ニスト 山下 裕子 氏

2007年からグランドプラザ運営事務所勤務。2009年（財）地域活性化センター第21期全国地域リーダー養成塾修了。2011年からNPO法人GPネットワーク理事。2013年から全国まちなか広場研究会理事。2014年からまちなか広場研究所の屋号で個人事業開始。2023年からアートと都市と公共空間研究会メンバー。様々な地域のまちなか広場づくりに携わる地元の皆様の伴走者的立ち位置で活動中。

著書『にぎわいの場 富山グランドプラザ稼働率100%の公共空間のつくり方』（学芸出版社）

『生きた景観マネジメント』（共著・鹿島出版会）

『コンパクトシティのアーバニズム』（共著・東京大学出版会）



HANAMAKI RENOVATION VISION BOOK ～オープンな空間を持つ可能性～



このイラストは、花巻のまちを元気にしてきたプレイヤーたちが描いた花巻の未来のまちの姿です。広場や道路など公共空間の活用についてもリノベーションまちづくりの一部ととらえ、地域に根差すなりわいの創出や新たなコミュニケーションの場として活用するための社会実験“花巻みち活”に取り組んでいます。

リノベーションビジョンブックは花巻市 HP からご覧いただけますので、ぜひご覧ください。



社会実験？

いつもの利用と何がちがうの？



POINT 1

市の公共施設は、施設によって窓口が異なりますが、相談先がワンストップ！商工労政課が公共空間を使ってやってみたいことの相談窓口になります。

POINT 2

実験の趣旨を理解した取り組みであれば施設利用料は発生しません。ただし、実施結果のデータ（売上、来客者状況等）の提供やアンケートに協力をいただきます。※企画実行にかかる費用の補助はありません。

花巻みち活～street to park challenge～
(花巻中央エリア社会実験)

花巻みち活 パーク編募集中！

市では、下記のまちなか公共空間を活用してみたい方を募集しています。詳しくは市 HP をご覧ください。

対象

- 旧まちなかビジターセンター前
- 花巻中央広場
- 花巻中央広場ヒルズエリア



FAX : 0198-24-0259 TEL : 0198-24-2111(内線 393) / 0198-41-3534(直通)

公共空間活用ミーティング

開催日時 2024年11月30日(土) 15:00-17:00 (15分前受付開始)

会場 なはんプラザ1階 COMZ ホール 定員 50名程度

参加費 無料 主催/お問合せ 花巻市商工労政課

申込期限

11月22日(金)正午

までに、市のホームページ申込フォームからお申込みください。



申込フォームはこちら

花巻市 HP 申し込みフォームまたは FAX でお申込みください。
※定員に達し次第、受付を終了します。

フリガナ

TEL ()

※日中にご連絡のつく番号をご記入ください。

氏名

〒 住所

申込フォーム